

平成30年3月29日
香川河川国道事務所

一般国道11号 大内白鳥バイパス(東かがわ市西村～松崎)が
平成30年夏頃に部分開通(1.2km)します
～渋滞緩和や事故減少、地域経済をバックアップ～

～ 部分開通により期待される効果 ～

効果①: 交通の転換による渋滞緩和や交通事故の減少

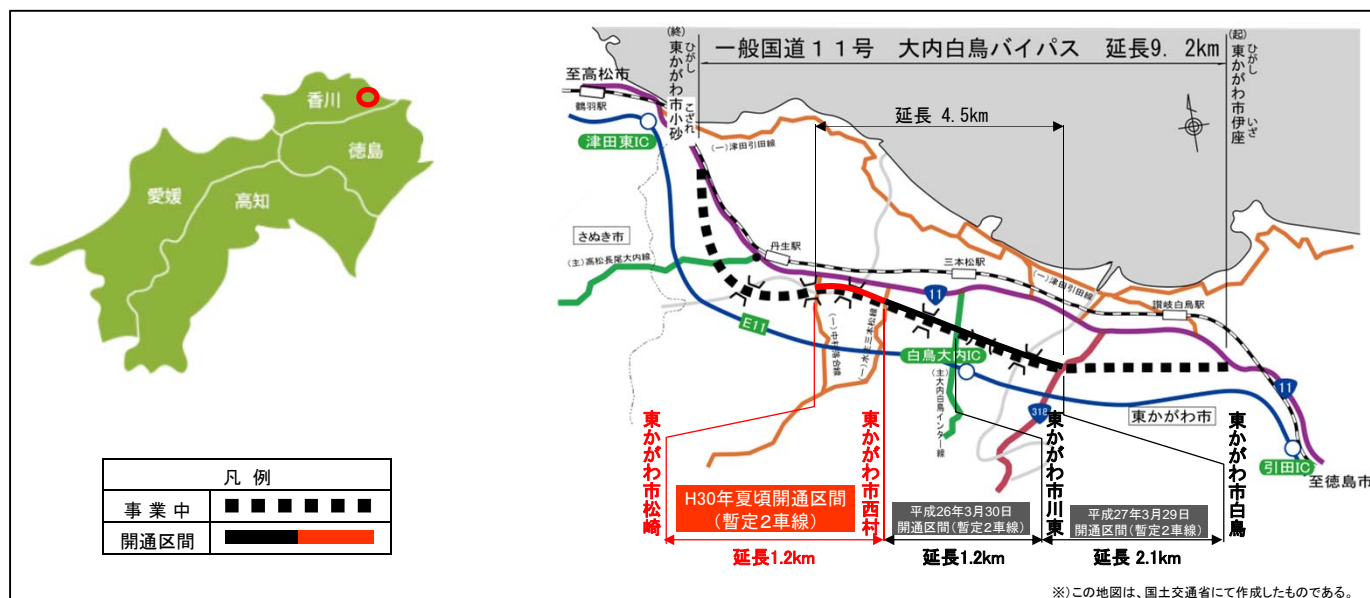
・大内白鳥バイパスへの交通転換により、更なる渋滞緩和や交通事故が減少。

効果②: 子供たちの通学時の安全・安心を確保

・抜け道を利用する車両の減少が想定され、小中学生の通学時の安全性が向上。

効果③: 物流の円滑化により地域経済をバックアップ

・渋滞の回避による輸送の定時性・信頼性が向上し、物流円滑化により地域経済をバックアップ。



※ 本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた『資国』産業競争力強化プロジェクト」等の取組に該当します。

お問い合わせ先 (○: 主な問い合わせ先)

国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所 電話087-821-1561 (代表)

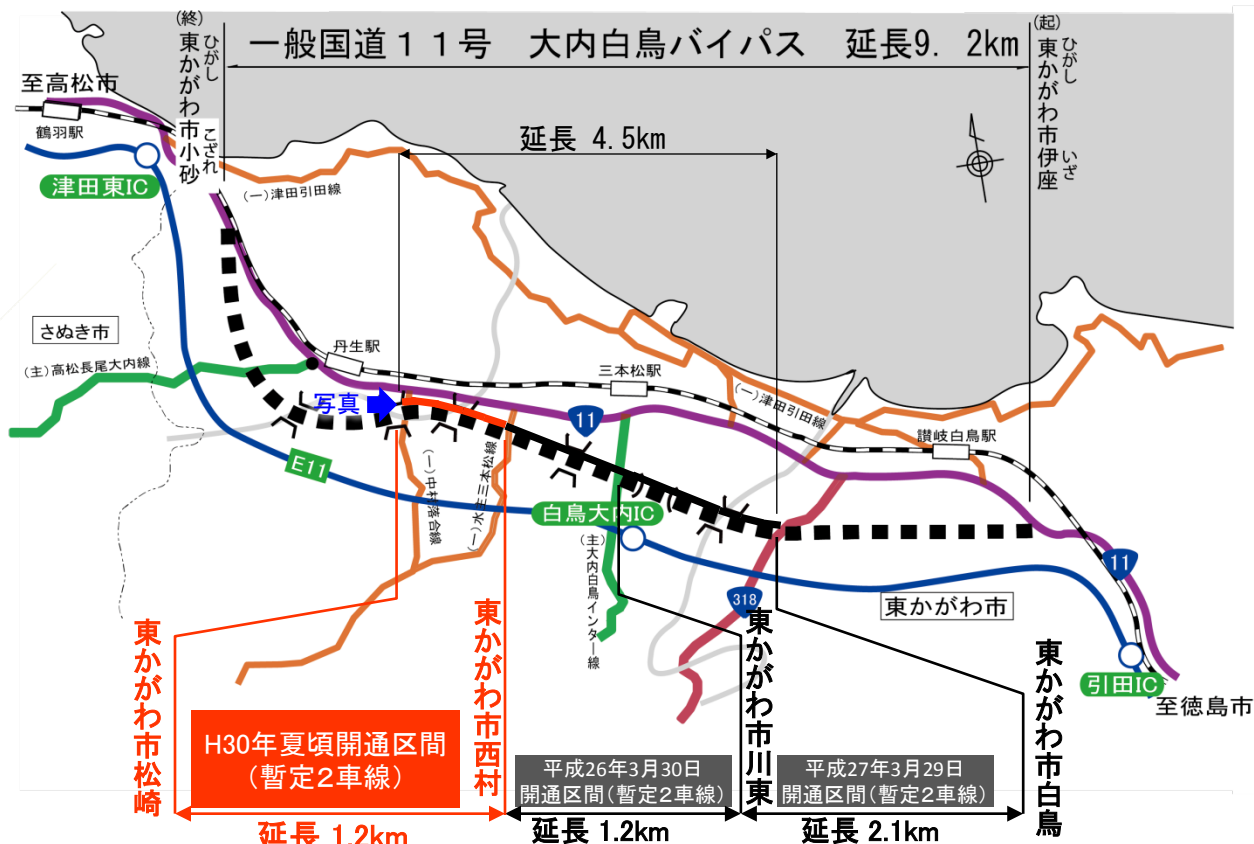
○副所長 岡崎 和幸 (おかざき かずゆき) 内線205

道路調査課長 和田 耕治 (わだ こうじ) 内線451

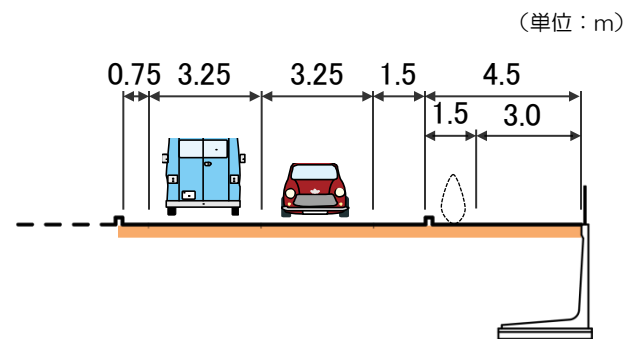
一般国道11号 おおち しろとり 大内白鳥バイパスの概要

- 一般国道11号 おおち しろとり 大内白鳥バイパス（延長9.2km）は、東かがわ市での交通の混雑緩和や安全確保、インターチェンジ（IC）へのアクセス性向上等を目的に整備を進めている事業です。
- H30年夏頃に東かがわ市西村～松崎1.2km区間を部分開通します。

位置図



標準断面図(暫定2車線開通時)



状況写真



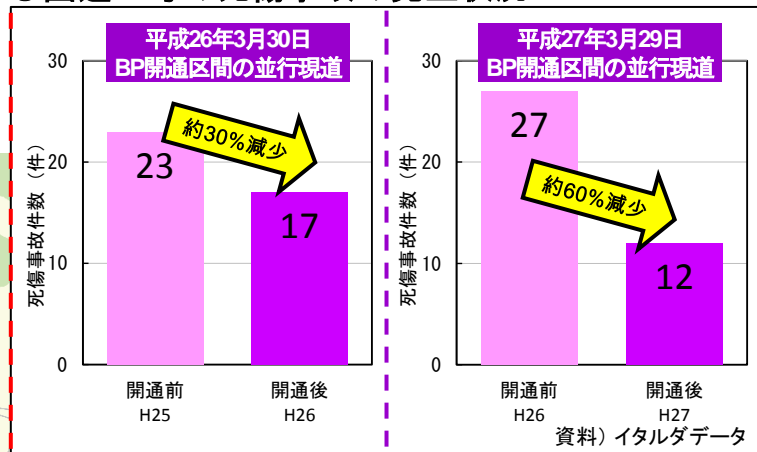
| 凡例 | |
|------|-------|
| 事業中 | ■■■■■ |
| 開通区間 | ■■■■■ |

※この地図は、国土交通省にて作成したものである。

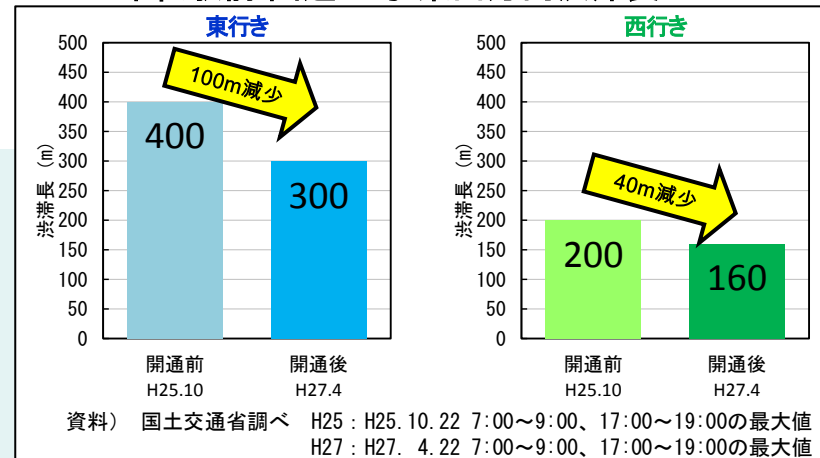
効果① バイパスへの交通の転換による国道11号の渋滞緩和や交通事故減少が期待されます。

- おおちしろとり
 ○大内白鳥バイパスに並行する区間の国道11号では、これまでのバイパスの開通により主要渋滞箇所である
 JR三本松駅前交差点の渋滞長が減少し、バイパス並行の死傷事故件数が減少しました。
 ○今回のバイパス延伸により、渋滞長の更なる減少、死傷事故の減少等の効果が期待されます。

●国道11号の死傷事故の発生状況



●JR三本松駅前 国道11号 東西方向渋滞長



凡例
 混雑時旅行速度

- 20km/h以下
- 20km/h~30km/h以下
- 30km/h~40km/h以下
- 40km/h~

資料) ETG2.0データ (H28.4~H29.3)
 平日上り・下り別17時台の平均旅行速度

● 主要渋滞箇所

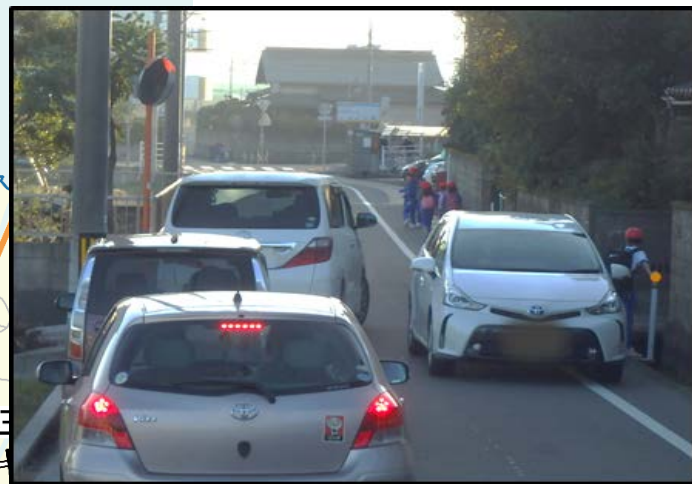
H30年夏頃開通区間 (暫定2車線) 延長1.2km

平成26年3月30日 開通区間 (暫定2車線) 延長1.2km

平成27年3月29日 開通区間 (暫定2車線) 延長2.1km

効果② 子供たちの通学時の安全・安心を確保します。

- 混雑する国道11号を回避するため、^{おおち}大内小学校・^{おおかわ}大川中学校の通学路を車両が抜け道として利用しており、子供たちから通学路の危険性を訴える声が上がっています。
- 今回のバイパス延伸により抜け道を利用する車両の減少が想定され、小中学生の通学時の安全性向上が期待されます。



通学路を抜け道として利用する車両
(約40人の児童・生徒が通学に利用
H29. 11. 10 am7:00撮影)

東かがわ市子ども議会にて、
児童が市長に通学路の危険性を直訴！
(平成28年1月21日開催)

通学路の危険性を訴える児童



僕たちの通学路を利用して
いる車が多くスピードも速い
ので危険を感じます。
安全のため、**1日でも早く
バイパスを完成**させてほしい
です。

大内小学校
池田議員・林議員

効果③ 物流の円滑化により地域経済をバックアップします。

○大内工業団地内には「きのこ工場」が立地しており、香川県内の9割以上の「エリンギ」や「ぶなしめじ」が東かがわ市で生産されています。

○部分開通により^{しろとり おおち}白鳥大内ICへのアクセスルートが増えるとともに、徳島方面へは^{おおちしろとり}国道11号から大内白鳥バイパスへの交通転換が図られ、渋滞の回避による輸送の定時性・信頼性が向上するなど、地域産業の物流円滑化が期待されます。

